

男女ともALL WESTが勝利

~ ALL STAR GAME 2004 ~



オールスターMVPに輝いたALL WESTの⑥女子・青戸あかね⑦男子・山口修

3月28日(日)に1994年以来10年ぶりの日本ハンドボールリーグ・オールスター戦が山口県周南市総合スポーツセンター・メインアリーナで開催された。

日本リーグ機構が選考した男女精鋭メンバーでチームを編成し、それぞれ東西対抗戦形式で試合を行い、いずれもALL WESTが接戦を制して勝利を飾り男子・山口修(湧永製薬)、女子・青戸あかね(広島メイプルレッズ)がMVPを獲得、ALL EASTの男子・宮崎大輔(大崎電気)と女子・細谷若菜(シャトレーゼ)が敢闘賞に輝いた。日本リーグをリードするトップスターたちがオールスターにふさわしい魅力あふれるプレーを随所に発揮、選手たちの会場を盛り上げるパフォーマンスや賑やかな場内実況もあって楽しい雰囲気に包まれた1日となった。



敢闘賞を獲得した⑥女子・細谷若菜⑦男子・宮崎大輔

終盤に ALL WEST が底力 女子オールスター戦

ALL WEST 29 (12 - 13, 17 - 14) 27 ALL EAST

開始1分、速攻の形から ALL WEST・岩本がサイドからループを決め先制すれば、ALL EASTも菅谷が豪快なミドルで1-1。その後はALL EAST・田中、ALL WEST・浅井がファインセーブを連発。オールスターといえども緊張感ある締まった展開でスタートした。

ALL EASTは近藤が得点してリードを奪うと6分には佐藤が速攻、さらに菅谷の活躍などで10分5-2とリード。ALL WESTはALL EAST・田中の好セーブやパスミスなどもあってロースコアの出だしだったが、10分過ぎからはフローター陣に田中、呉、郭、ポストに青戸という豪華な布陣を組み、力強いミドル攻撃や青戸へのラストパスなどで12分に5-5同点に追いついた。ALL WESTはフローター陣が入れ替わっても、つねに力強い攻撃を展開。これに対し ALL EASTはGK細谷が再三の好守でピンチをしのぎ、26分以降は稻吉、藤浦のコンビブレーや寺田の速攻などで13-12と勝ち越して前半を終えた。

後半に入ても1点を争うシーソーゲームが続く中、シャトレーゼ主体の布陣を組んだ ALL EASTが、ALL WESTの攻撃を早い出足の守りでよく防ぎ、攻めてもスムーズな連係プレーで18分23-21とリードして終盤に突入した。しかし、クイーン広島メイプルレッズを主体にオムロン、ソニーセミコンダクタ九州の強力メンバーを加えた ALL WESTがこのまま黙っているわけもない。18分のタイムアウト後に佐久川の7mTで1点差に迫ると、21分には東濱の勢いに乗った高打点シュートが決まり24-24の同点。このあと ALL WEST・原田にリバウンドシュートを許すものの、呉から青戸へ渡るコンビブレー、呉のカットインなどでジリジリと態勢を整え、残り3分から山田のサイド、東濱の強力なミドルシュートで勝ち越しに成功、最後は ALL EAST・寺田が放ったシュートをGK飛田がシャットアウトして29-27で勝利をつかんだ。



地元中学生チームとの交流会での技術指導
(写真はホンダ・池辺)やファンとのサイ
ン会(写真は地元出身のホンダ・広政)も
好評だった。



ALL EASTメンバー

男子	所属チーム	氏名
監督	大同特殊鋼	富本 栄次
コーチ	H C 東京	宇田川 敏郎
選手	大同特殊鋼	高木 尚 金性 恵 朴性 立 松林 克明 山本 琢央
	大崎電気	濱口 靖 中川 善雄 永島 英明 岩本 真典 宮崎 大輔 東俊介
	トヨタ車体	林田 庄司 野村 広明 竹下 浩雄 角谷 裕司
	H C 東京	五島 宏隆
		は欠場

女子	所属チーム	氏名
監督	北国銀行	堀田 敬章
コーチ	シャトレーゼ	平塚 一彦
選手	北国銀行	田中 麻美 中村 尚美 近藤 智重
		小野澤 香理
	シャトレーゼ	細谷 若菜 原田 恵 早船 愛子
		稻吉 希穂 藤浦 美絵 寺田 美香 橋本 寛子
	H C 名古屋	羽出 重真紀 菅谷 美奈 佐藤 由紀恵

ALL WESTメンバー

男子	所属チーム	氏名
監督	ホンダ	荒木 誠司
コーチ	湧永製薬	酒巻 清治
選手	ホンダ	吉井 丈晴 池辺 健二 斉藤 泰貴
		佐々木 敦裕
		谷口 了
	湧永製薬	広政 宜孝 スタニスラブ クリチエンコ
		坪根 敏宏 リホ・ブルーノ ブランマニス
	選手	古家 雅之 東慶一 山口 修 下川 真良 小沢 勝利
		ホンダ熊本 吉田 耕平
		アラコ九州 岡相民

3月28日(日) 女子オールスター戦 山口・周南市総合スポーツセンター

ALL WEST 29 (12 - 13, 17 - 14) 27 ALL EAST

<0/1> K 浅井	田 中	K	1/1 監督 荒木	高木 K	<0/1>
7/ 9 吳成玉	中 村	4/ 7	1/ 2 吉井	池辺	金性憲
0/ 1 杉 本	近 藤	3/ 5	0/ 2 斎藤	佐々木	松林
5/ 6 青 戸	小野澤	1/ 4	0/ 1 佐々木	原田	山本
2/ 4 岩 本	原 田	1/ 3	2/ 4 谷 口	田中	6 広政
1/ 1 河 本	早 船	2/ 9	5/ 6 広政	永島	永島
1/ 1 0/ 6 金 城	稻 吉	3/ 5	1/ 3 クリチエンコ	吉井	6/ 9
1/ 1 0/ 2 佐久川	藤 浦	3/ 4	4/ 6 ブランマニス	宮崎	10/ 13
0/ 0 大 石	寺 田	1/ 1	1/ 3 古 家	東	2/ 6
3/ 7 東 濱	橋 本	2/ 3	3/ 9 東	野村	2/ 7 1/ 1
1/ 3 山 田	羽出重	2/ 2	11/ 13 山 口	濱口	5/ 4
K 飛 田	細 谷	K <0/2>	1/ 1 K 坪 根	五島	3/ 4
6/ 9 郭惠 静	菅 谷	1/ 6 1/ 1	3/ 6 下 川	林 田	K <0/1>
2/ 5 田 中	佐 藤	3/ 5	5/ 6 小 沢		
			1/ 4 吳相民		
			<0/1> 2/ 2 吉 田		

2/2 27/53 2(FPP)4 26/54 1/1
審判(加藤・角) 観客 1300人

3月28日(日) 男子オールスター戦 山口・周南市総合スポーツセンター

ALL WEST 42 (20 - 17, 22 - 22) 39 ALL EAST

1/1 監督 荒木	高木 K	<0/1>
1/ 2 吉井	池辺	金性憲
0/ 2 斎藤	佐々木	松林
0/ 1 佐々木	原田	山本
2/ 4 谷 口	田中	6 広政
5/ 6 広政	永島	永島
1/ 3 クリチエンコ	吉井	6/ 9
4/ 6 ブランマニス	宮崎	10/ 13
1/ 3 古 家	東	2/ 6
3/ 9 東	野村	2/ 7 1/ 1
11/ 13 山 口	濱口	5/ 4
1/ 1 K 坪 根	五島	3/ 4
3/ 6 下 川	林 田	K <0/1>
5/ 6 小 沢		
1/ 4 吳相民		
<0/1> 2/ 2 吉 田		

2/2 40/69 2(FPP)6 36/65 3/3
審判(家永・福島) 観客 1400人

スターの競演で観衆を魅了 男子オールスター戦

ALL WEST 42 (20 - 17, 22 - 22) 39 ALL EAST

開始1分、ALL EAST・宮崎が高いジャンプからのシュートを放ち、ALL WESTのGK高木に阻止されたものの、豪快な一打に観客がどよめいた。

序盤は ALL EASTが優勢。岩本の高い位置からの早いパスを永島がポストで7mTを誘って2-0、その後も宮崎ら大崎電気勢の活躍もあって7分5-2とリードを奪った。

このあと ALL WESTは速攻から広政、下川がゴール正面で交差するスカイブレーを決めれば、ALL EASTも宮崎のトリッキーなポストパスから永島が得点するなどして徐々にペースアップ。10分 ALL WEST・山口のポストシュート、12分 ALL EAST・宮崎の両足ジャンプからの豪快なシュートが決まり、期待に応える好プレーの応酬やGK吉井、坪根らの攻撃参加もあって会場が盛り上がった。

前半中盤は ALL WESTが徐々に本領を発揮。セットでの攻撃で呉、山口、小沢が連取して14分8-9と1点差まで詰め寄ると、その後も小沢・山口、さらには地元出身の広政・東でスカイブレーを決めるなど、逆に20-17と3点リードして前半を終えた。

これでペースをつかんだ ALL WESTは、後半出だしにGK坪根がALL EASTのノーマークシュート(リバウンド)を2連続で阻み、6分にはブランマニスの難しいパスを受けた山口が得点して主導権をキープ。このあとオールスターにふさわしい各選手の持ち味を活かしたプレーが相次ぎ、D Jのユミさんが7mTを決めるシーンも。結局試合は42-39で ALL WESTが勝利を握り、呉らのトリッキーなパスを次々とゴールに結びつけた山口が、大量11得点をマークして文句なしのMVPに輝いた。一方、ALL EAST・宮崎も相手の股下を通すパスや滞空力豊かなジャンピングプレーを連発して敢闘賞をゲットした。